

## AICHI INSTITUTE OF TECHNOLOGY

愛工大から、いちばんHOTなNEWSをお届けします。

### 愛知工業大学 映画制作プロジェクト

#### 座談会 「撮影を振り返る」

##### メンバー



演出  
多胡 由章監督

制作本部  
石塚 祐くん  
機械学科1年

人文字担当  
川本 悠貴くん  
電気学科4年

制作部  
加藤 有真くん  
電気学科1年

Web宣伝部・学生俳優  
武重 美咲さん  
経営学科3年



一「TRICK」や「ケイゾク」などで知られる本学客員教授の堤幸彦氏が企画・総監督を務め、脚本に伊丹彦氏、演出に多胡由章氏（現場監督）を迎えた映画プロジェクト「A.F.O.」。

2014年春（予定）に公開を控える中、第一線で活躍するプロたちと仕事を共にした学生たち、そして多胡監督にここまでを振り返ってもらいました。

#### 学年・学部を超えた交流

一まず、みなさんが「A.F.O.」に参加した理由を教えてください。  
**川本:**学生生活の最後に何かを残したいと思って参加しました。4年生での参加のため周囲から「どうして？」とよく聞かれましたが、プロの方々と制作ができるこんなチャンスは本当にないと思ったので。

**加藤:**僕も同感です。こんなモノづくりの機会は学生生活で二度と経験できないと思って参加しました。

**石塚:**僕は映画が好きだから参加を決めました。全体を統括する制作本部リーダーをやることになったのですが、これは自分なりの挑戦です。

**武重:**私は小さい頃にテレビ関係の仕事を携わっていたことが理由。まさか大学生活でこんなチャンスと巡りあえるなんて思っていなかったです。だから迷わず参加を決めました。

**川本:**武重さんはキャンパスも違うよね。

**武重:**はい。自由ヶ丘キャンパスに通っていて、撮影は、普段来ることのない八草キャンパスだったから、そういう意味でも刺激的な毎日でしたね。

一学年も学部も異なるメンバーですが、制作は上手く進んだようですね。

**川本:**それはリーダーがしっかりしていたから。

**石塚:**いや、本当にみんなが自発的に動いてくれたからだと思います。特に僕は何もしていません（笑）。

**武重:**同じ目標を共有できていたのも大きいと思います。苦労はありました、本当に協力しあって活動できましたね。新しい仲間ができたことも財産です。

#### プロの現場に触れて

一8~9月は主に撮影期間。撮影現場はどのような雰囲気でしたか？

**石塚:**カメラや照明、役者さん、そして今日来ていただいている

多胡監督などプロの方々10数人が撮影の中心となって、僕たち学生は20数人が同行して撮影をサポートするのが役目でした。機材を抱いで走ったりもしましたよ。

**加藤:**撮影クルー以外でも大道具や小道具の制作、俳優やエキストラの管理などのほか、スタッフの食事を手配したり、撮影後に翌日の準備をしたり、たくさんの学生が動いていました。

**石塚:**素直な感想は楽しかったですね。緊張よりも楽しさが多く、あつという間に過ぎていった印象です。でも、スケジュールが押してビリビリしている時もあったかも。

**加藤:**あと、台本を手にした時は気が引き継ぎましたね。



一では、多胡監督から見たみんなの印象は？

**多胡監督:**映画制作は学園祭とどこか似た雰囲気があるもの。だから最初にこの企画の話をいただいた時、学生のパワーが映像になればきっと面白くなると思いました。でも、6月のキックオフミーティングで初めてみんなと会った時は非常に大人しい印象を受けて、正直「頼りないかも」と心配になりました（笑）。

**一同:**（笑）

**多胡監督:**でも、いざ役割を得て制作が進んでいくと自発的に動くようになり、みんなの顔つきも変わっていった。それはひしひしと感じました。

#### 映画制作を通じての学び

一映画制作に携わって感じたことや学んだことを教えてください。

**石塚:**準備することの大切さですね。撮影期間よりも準備期間のほうがずっと長かったけど、準備があるから撮影がある。モノづくりの過程を学ぶことができました。



**川本:**僕は内定先で現場監督の仕事をすることになっています。だからプロの方々の制作現場に触れて、スケジュールの組み方やスタッフの動かし方などを見ることができ、本当に勉強になりました。地元のケーブルTVへの出演や、豊田市長にお会いして市役所への協力要請など、貴重な経験も社会に出てからの自信になるはず。

**武重:**私は伝えることの難しさを感じましたね。

**川本:**わかる。ティッシュ配りとか本当に大変だったよね。

**武重:**はい。エキストラを集めるために豊田市駅などでティッシュやチラシを配ったのですが、最初はまったく受け取ってもらえず、



vol.  
39

2013年12月17日発行  
(年3回発行)

愛知工業大学  
www.ait.ac.jp

【編集・発行】名古屋電気学園総務部広報課  
〒470-0392愛知県農田市八草町1247  
tel.0565-48-8177(直通)

「A.F.O」

# 映画制作を振り返る

撮影が9月に全て  
クランクアップ。  
2014年2月以降の公開に向けて、  
制作も大詰めです。  
これまでの活動を  
振り返ってみました。

## 各部の活動

### 制作本部

部員14人

リーダー 石塚 翔  
工学部機械学科1年



#### 【部の役割】

映画制作の軸であり、制作会社(プロ)と各部署(学生スタッフ)との掛け橋となります。

#### 【実際になったこと】

- 映画全般に関する方針策定・運営
- 各部への連絡作業、取り纏め
- リーダー会・全体会・キックオフ会・クランクアップ会等の実施・運営
- 制作部との共同ロケハン
- その他照明・録音・衣裳小道具手伝い・各部のサポート等

【PR】各自「制作本部がしっかりしなければ映画は成り立たないんだ」という強い責任感を持って活動しました。活動内容は多岐に渡り大変でしたが、皆一丸となり取り組むことができました。チームワークではどこにも負けていません!

### 美術部

部員53人

リーダー 板谷 匠活  
工学部機械学科3年



#### 【部の役割】

小道具、大道具、セットの飾り付けなどをします。  
脚本を読み込み、演出部の指示のもと、  
様々な道具を買ったり借りたり作ったりします。衣装以外の全てを準備します。

#### 【実際になったこと】

- 映画スタッフTシャツデザイン
- 主に大道具・小道具などの制作

#### 【PR】

劇中に出てくる物はすべて美術部が制作しました!みんなで団結して作った美術道具はほんとに価値あるものです。美術部全員の努力が1つ1つの作品に詰まっています。

### 制作部

部員14人

リーダー 加藤 有真  
工学部電気学科1年



#### 【部の役割】

主に実際の撮影現場で活動。  
制作本部と共に撮影準備の手伝いや  
照明など、撮影現場でサポートをします。

#### 【実際になったこと】

- 映画を制作するにあたって、スタッフの方や監督に愛工大的施設や設備の紹介や案内
- 脚本を読み込み、ロケ場所の選定・交渉
- 機材以外で必要な備品の管理、運搬、配達
- 撮影の準備として、使用する教室や施設の手配や準備
- 撮影現場のキャスト、スタッフのケア
- 各部署と連携して、撮影後の片付けや掃除を実施

### 俳優管理部

部員14人

リーダー 藤澤 将成  
経営学部経営学科3年



#### 【部の役割】

学生俳優やエキストラに関する情報を  
まとめ、制作部からの出演要請に応え、  
出演者に日程指示などを行います。

#### 【実際になったこと】

- 学内キャストのスケジュール把握、管理
- 撮影当日のキャスト、エキストラ誘導及び管理
- エキストラの把握、管理
- 学内キャストのオーディションの計画

## 活動DIARY!



### リーダー会議

週に一回、学生スタッフの各部リーダーが集まり、それぞれの部の活動状況や進捗状況について報告を行いました。また、制作本部からは映画制作会社から学生への連絡事項についての伝達などが行われました。ポスターのデザインなどを決定する際にもデザイン案を元に意見を出し合い皆で決定。リーダーは話し合われた内容をそれぞれスタッフに伝え、各作業に反映しました。



### 全体ミーティング

映画制作会社からの要望や作業の分担などについての連絡をうけ、必要に応じてスタッフ全員で集まりました。場合によっては部をまたがっての協力が必要なときもあり、皆でアイディアを出し合いました。各作業はそれぞれの部で行われることが多いため、ほかの部のスタッフと顔を合わせることができる貴重な機会でもありました。



### 人文字担当

クライマックスシーンである人文字に必要な1,000人のエキストラを集めるため、また撮影当日に効率よく撮影を進行できるようエキストラを管理するために結成。エキストラ募集活動と同時に撮影当日の準備も並行して行われました。



エキストラそれぞれの参加可能時間を考慮しながら、どのようにエキストラを配置するかを考え、1,000人分の座席カードや時間管理のためのリボンなどを準備しました。

撮影当日も次から次へと来場するエキストラの受付や割り振りなど大変でしたが、最終的には約930人(映画制作会社調べ)の方にご協力いただき無事に人文字の撮影を終えることができました。

### CGデザイン部

部員26人

リーダー 松下 勇輝  
情報科学部情報科学科4年



#### 【部の役割】

映画制作のプロの方にご教授いただき、  
本編で使われるCGを作成します。

#### 【実際になったこと】

- 映画制作スタッフ募集ポスター
- 映画「A.F.O.」タイトルロゴ
- 外部用映画宣伝 ポスター
- 実写合成用サッカーボール3Dモデル
- 映画に登場する想像上の建物の3Dモデル
- スローガンのデザイン

【PR】CGデザイン部はクランクアップ後も活動が続きます。大学の講義もあるため忙しさは更に増していますが、新メンバーを加え、新たな気持ちで制作に励んでいます。

### メイキング部

部員13人

リーダー 渡邊 司  
情報科学部情報科学科2年



#### 【部の役割】

映画制作を隨時撮影・記録し、メイキング映像を編集し制作します。

#### 【実際になったこと】

- 映画のメイキング映像を撮影・編集
- 学生俳優のオーディションを撮影し、編集
- カメラマンのアシスタント

【PR】撮影現場から作業風景までたくさんカメラで記録しました。編集作業は大変ですが、メイキング映像の完成に向けて頑張っています。

### 愛工大FC部

部員13人

リーダー 小林 起  
工学部機械学科2年



#### 【部の役割】

役者・スタッフの飲食などのケアをします。  
制作部の指示で人数分のお弁当を発注したり、  
夜食や豚汁などを現場で作ったりもします。メニューも趣向を凝らします。

#### 【実際になったこと】

- 映画スタッフの現場へ飲み物、昼食、夕食の提供

【PR】朝から料理の下準備をして、スタッフのみなさんにおいしそうに食べてもらおうって感謝してもらうことがとても嬉しかったです。

## PICK UP!



#### 大学祭で、美術部が制作した 道具小道具などを展示

CGデザイン部 映画で使用するCGの制作継続中

メイキング部 メイキング撮影・編集作業継続中

Web宣伝部 SNS広報、壁新聞等広報活動継続中

CGデザイン部 映画で使用するCGの制作継続中

メイキング部 メイキング撮影・

## 学生の製作したフォーミュラマシンが全日本学生フォーミュラ大会で完走

9月に開催された『第11回全日本学生フォーミュラ大会』で、本学の学生フォーミュラ同好会の製作したフォーミュラカーが完走し、78チーム中36位でゴールしました。4回目の挑戦となる今回は、前回の車両を3ヵ月かけて設計改良し、走行評価では破損・修理を繰り返す中で十分に練習できませんでしたが、本番では見事に完走。リーダーの水野貴大さん(機械学科4年)は「軽量化などの課題をクリアし、この車両をベースに今年中に新車両を製作、走行練習やプレゼンテーションなどの準備もしっかりと行い、次の大会に臨みたい」と来年度のチームに期待を寄せています。また、顧問の藤村俊夫機械学科教授は「ものづくりを通して、学生らは大変貴重な経験をしています。来年は20位以内が目標」と激励しました。



## 大学祭開催

### 工科展では奥川研究室が最優秀賞

10月12・13日の両日、八草キャンパスで第53回大学祭が開催されました。さわやかな秋晴れに恵まれ、小さい子供や家族連れなども来場し構内は終日賑わいました。12日には秋のオープンキャンパスも同時開催され、入試相談に長い列ができ熱心に質問する高校生や保護者の姿が見られました。



AITプラザでは恒例の工科展が行われ、様々な研究室が日頃の研究について展示・発表し、審査の結果、災害対応ロボットの知能機械システム工学研究室(奥川雅之機械学科准教授)が初めて最優秀賞に選ばされました。人間の呼吸を感知できるようCO<sub>2</sub>センサーを取り付けたり、現場の救助者が着用する中継機を備えたベストを作成するなどの災害現場をより意識したアイディアが高い評価を受けました。また優秀賞は形状記憶ポリマー・合金の材料力学研究室(戸伏壽昭機械学科教授)と自動車の基礎研究に取り組む自動車研究室(谷本隆一機械学科教授)が選ばされました。



## 安井研究室・中井研究室

### 日本建築学会設計競技で「タジマ奨励賞」受賞

住・商空間デザイン研究室(安井秀夫建築学科教授)の安藤彰悟さん(建築学科4年)が、昔から交通の要でありながら自然災害の影響を受けやすい静岡県・由比町の災害減少・自然人と共生を考えた作品「海中のジャクハ礁」で、また、施設計画研究室(中井孝幸建築学科准教授)の阿師村珠実さん、牧野俊弥さん、加藤優恩さん、田中隆一朗さん、松本彩伽さん、細田真衣さん、猪飼さやかさん、宮城喬平さん、渡邊裕二さん、三井杏久里さん(いずれも建築学科4年)が、都市の歴史的・文化的背景に着目し、これからの新しい都市景観をテーマに、高松市の水不足問題から水を貯水し、緑を育む塔の作品「雨燈」で、高い評価を得てタジマ奨励賞を受賞しました。



## 「アメリカ語学研修」と「東南大学訪問」

本学恒例の国際交流イベントが実施され、8月22日から約3週間アメリカ語学研修、9月1日から約1週間東南大学へ訪問団が訪問しました。アメリカ語学研修には学生16人、職員1人が参加し、シートル近郊にホームステイしながら現地の語学学校へ通いました。訪問団には学生20人、教職員3人が参加、20年以上にわたり交流のある東南大学の学生と交流しました。どちらも異なる文化や慣習に触れることで見識を広め、相互理解と世界への視野を向ける良い機会となっています。

詳しくは国際交流室ホームページをご覧ください。http://aitech.ac.jp/~oia/



## 教員採用試験 現役2人が合格

愛知県の本年度教員採用試験に小久保善正さん(機械学科4年)と村田健太さん(電気学科4年)が合格しました。2人は高等学校教諭一種免許状(工業)を取得するため所定の科目を履修、単位を取得して愛知県の教員採用試験に挑戦。4~13倍の競争率という難関を突破して合格し、来春から憧れの「県立工業高校教諭」として教壇に立ちます。小久保さんは「元気で明るくアツイ先生に」、村田さんは「生徒に費やす時間を惜しまない先生に」とそれぞれ抱負を語りました。本年度は卒業生6人も合格。指導にあたった長谷川省一基礎教育センター教授は「後輩や高校生に本学からも教員への道が開かれていることを知ってほしい」と話しました。



小久保善正さんと村田健太さん

## CLUB ACTIVITY REPORT 競技結果

### ラグビー部



#### 大会成績

東海学生ラグビーリーグ戦(9月15日~11月3日)		
<b>1次リーグ</b>		
4勝1敗でリーグ2位通過		
9/15 対中京大 ○26-12		
9/22 対中部大 ○36-20		
9/29 対愛学大 ○19-17		
10/6 対朝日大 ●19-33		
10/13 対名城大 ○58-36		
<b>決勝リーグ</b>		
1勝2敗でリーグ3位でリーグを終了		
10/21 対中京大 ●41-0		
10/27 対名城大 ●26-38		
11/3 対朝日大 ○40-35		

### フェンシング部



#### 大会成績

関西学生フェンシング新人戦(10月8日~11日)		
フルーレ	4位 大野仁弘(経営学科1年)	
サーブル	2位 五定寛司(同1年)	
<b>関西学生フェンシング団体戦(10月12日~14日)</b>		
フルーレ	4位 佐藤創(同3年)・清水大道(同3年)・上野公希(同4年)・瀧村将司(同1年)	
サーブル	3位 上野公希・浦林勇太(同2年)・五定寛司・藤井将嗣(同3年)	

### 陸上部



#### 大会成績

東海学生陸上競技秋季選手権大会(10月12日~13日)		
1500m	2位 鈴木健太(経営学科4年)	
	3位 松井貴志(同2年)	
5000m	優勝 鈴木健太	
	4位 佐野恭平(同3年)	
10000m	優勝 萩原義樹(同4年)	
	8位 吉田新規(同2年)	

萱垣選手、吉田選手は11月3日開催された全日本大学駅伝対校選手権大会に東海学連選抜(主将:萱垣選手)として出場。オーブン参加のため順位はつきませんが、チームは好タイムでゴールし健闘しました。

### 卓球部



#### 大会成績

ITTFワールドカップ2013チェコオープン(8月21日~25日)		
男子U-21シングルズ		
初優勝 吉田雅己(経営学科1年)		
第80回全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部(11月13日~16日)		
男子シングルス		
準優勝 藤村友也(同1年)		
3位 吉田雅己		
ベスト16 吉村真晴(同2年)		



# AIT STUDENT

編集長：近藤由梨／ライター：村山翔太  
撮影：南龍征・村上秀穂／取材：柴垣圭汰・丹羽巧

## Chapter 15

鳥研メディア情報研究会（情報科学科 鳥居一平准教授）企画「AIT STUDENT」第 15 号です。今回は、ここ愛知工業大学の学生のファッショントレンドを特集します。さらに、実はあまり詳しく知らない学生寮を取材させていただきました。そして、私たちメディア情報研究会で行っているプロジェクトマッピングの最新情報も掲載されています。ぜひご覧下さい。

### Topics 01

愛工大生は実はオシャレ！？

## AIT Collection

ハッピーになれるリアルカジュアル

### 電気学科2年まゆみさん

私は「E.R.G les cepo」というブランドの服がお気に入りです！月に2回くらい服を買いますが、週1でお店には行きます。ストレス発散のために服を買いに行ったりもするので、バイト代のほとんどを服に費やしてしまいます（笑）。



#### Point

イオンモールで購入した「E.R.G les cepo」のジャケットがお気に入り！

お気に入りの靴はこの2つ！左はボトランドで買いました。右はINGNINのバッグで、語学研修留学用に購入しました。



### 超本格エスニックファッショニ

#### 経営学科2年貴文さん

季節ごとにテーマを決めて服を選んでいます。今年の秋は“大樹”！自然の力を取り入れるイメージでコーディネートしました。服は主に大須の東仁王門通りへ週に3回は見に行っています。エスニック系の服が好きで、「YUL」というブランドを愛用しています。

#### Point

大須にある「MALAIKA」というお店のポンチョがイチオシ！

このビアスはポンチョと同じく「MALAIKA」で購入しました。ビアスは全部で50~60個持っています！

#### Point

シックでシンプルな定番スタイル

### 情報科学科2年木下さん

今日は落ちていたイメージでまとめました。暗くなりすぎないように入れた白のインナーがポイントです。シックで派手すぎないスタイルが好きですが、柄物も好きなのでワンポイントとして取り入れたりもします。よく服を買いくのは大須！いろんなお店においてあるカタログをみたりしてコーディネートの参考にしています。



#### Point

お気に入りのジャケットと靴が今日のポイント！



### フェミニン & カジュアル

#### 情報科学科3年いけのさん

「ユニクロ」や「G.U.」をよく着ています。秋なので落ち着いた色でまとめました！服は季節の変わり目によく買います。

#### Point

ポイントは、様々な服にあわせやすいライダースジャケット！



情報科学科2年 ちかさん  
洋服は地元の静岡や、栄の「PARCO」などいろいろなところで購入します。「GAP」や「WEGO」が好きで、よく着回したりしています！

地元で買ったパンツにあわせてコーディネートしました！

#### Point



### Topics 02

進化を続けるプロジェクションマッピングの今をお届け！

## Projection Mapping

### 大成功をおさめた夏のイベント



宵街映写



「深海たんけん！」

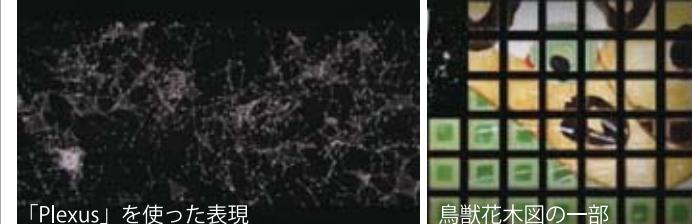


「Hip Hop コンサート」

この夏、7月20日から開催された名古屋市科学館の「深海たんけん！」（愛知県名古屋市）や、8月2日から明治村で開催された「宵の明治村」（愛知県犬山市）でのプロジェクションマッピングは、大勢のお客様が足を運んでくださり、大成功をおさめました。さらに、8月31日にはヒップホップのダンススタジオとコラボする（愛知県みよし市）という新たな映像表現方法を用いた舞台でも、来場した方からの大きな歓声を受け、大好評に終わりました。

### 京都生き物文化誌学会

秋には、京都烏丸通にある国際マンガミュージアム（京都府京都市）にて11月9日に開催された「京都生き物文化誌学会／京都例会」のオープニングを飾りました。これは、江戸時代中期の画家「伊藤若冲」をテーマに掲げた学会で、伊藤若冲研究の第一人者である辻惟雄氏、京都国立博物館長佐々木丞平氏ら200名の研究者の方と皇室関係者も観覧され、大変ご好評をいただきました。



「Plexus」を使った表現



鳥獣花木図の一部

今回のプロジェクションマッピングでは、伊藤若冲の“落款印”をスクリーンから1mほど離して浮かべ、背景の映像と“落款印”とがコラボレーションするように製作しました。After Effects の新しいエフェクト「Plexus」を使って、点、線、面で作る粒子を駆使し、若冲の世界観を表現しました。前半の白と黒の升目の点滅は、終盤に鳥獣花木図へと続いていきます。このほかにもたくさんのエフェクト効果を用いてスタイリッシュで鮮やかな動画に仕上げました。



上映した動画のワンシーン

実際に投影したこの作品は、Vimeoで見ることができます。（URL：<https://vimeo.com/79185462>）是非、ご覧になってください。

次回は、12月24日（火）のクリスマスイブにCBCテレビとの協賛で名古屋港で「スター☆ライトイルミネーションプロジェクションマッピング」を行います。約20mのクリスマスツリーに迫力ある映像を投映します。今後も進化を続ける愛工大メディア情報研究会のプロジェクションマッピングから目が離せません。

### Topics 03

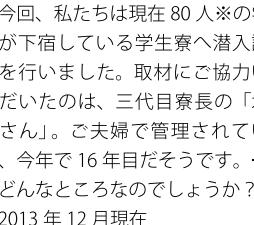
一体中はどうなってるの？

## 寮へ潜入調査！

※学生寮は、一年生男子のみが入寮できます。



寮の入口



学生が生活する寮の部屋



部屋の様子



部屋の様子

全部で88室ある部屋の広さは7.5畳。タンス、机、ベッドが備え付けられています。日当りもよく、過ごしやすい雰囲気です。

部屋には電話線やテレビのケーブル、有線LANもつなぐことができるため、テレビやゲームを持ち込む学生が多いようです。



食堂と大浴場



食堂入口



大浴場

こちらは食堂です。朝は7時から、夕方は17時からの営業で、寮の学生はみんなここで毎日食事をとります。

大浴場は天窓が開いており、開放的な空間です。脱衣所にはテーブルと椅子があるのでお風呂上がりに休憩もできます。

### 編集後記



9月27日のキックオフミーティングから制作が始まった「AIT STUDENT Chapter15」がいよいよ完成いたしました。取材に快く応じてくださった学生の皆様、寮長の水谷さん、制作に協力していただいた全ての方へ、この場を借りてお礼申し上げます。

編集長：近藤由梨

## 就職ランキング2014

(2013年3月 平成24年度卒業生)

[読売新聞社刊「就職に強い大学2014」発行日2013年7月19日]

※就職者数300人以上の大学



## 経営学部

就職率

92.3%

卒業者数:188

就職者数:169

大学院進学者数:5

### “技術”と“経営管理”的 2つの素養が身につく!

現在、企業が生き残るためにには、単に新しい製品やサービスを生み出すだけでなく、従来から展開している製品やサービスについても積極的な改善が求められます。こうした動きを実行するには、経営的な視野と技術的に可能かどうかを判断するための知識が必要。本学部ではこの2つの素養を育んでいきます。

### 理論に加えて実践力を養い 情報通信技術も修得!

理論だけをいくら積み上げても、実践できなければ、それは優秀な人材とは言えません。ビジネスの現場で仕事を実践していくためには、コンピュータはもはや不可欠。メールやインターネットは当たり前であり、コンピュータに積載された各種ソフトやシステムを使いこなせるようになることも大変重要です。

### グローバル社会で必要な 語学力と国際的的理解力を養成!

今や企業は国境を越えてビジネスを展開するグローバル企業が増加しました。海外で仕事をするということは、英語をはじめ、各外国語を話し、理解する力が必要となります。また、現地の文化や風習、経済事情への理解力も同じように必要です。本学では、英語をはじめ、中国語などの語学教育にも力を入れています。

## 平成26年2月・3月就職支援スケジュール

<2月>

- 2/10(日) 第3回就職ガイダンス(八草キャンパス)
- 2/13(木)・14(金) 学内企業展(愛名会会員企業)
- 2/19(水) 地元企業交流会(浜松)
- 2/20(木) 地元企業交流会(四日市)
- 2/21(金) 地元企業交流会(岐阜)
- 2/27(木)・28(金) 学内企業展(一般企業)

<3月>

- 3/5(水)～7(金) 面接集中講座(八草キャンパス)

※就職支援に関するお問い合わせはキャリアセンターまで。

サークルの活動趣旨を説明し紹介した後は、依頼文書の作成や、日程の調整などの様々な交渉、学生への告知、連絡や当日の司会進行も自分たちで行います。

この日の参加者は約50人。目を引いたのは、サークル活動でありながら、参加者が全員リクルートスーツであること。これは、目上の方、企業の方と話す機会であること、企業の方がサークルの趣旨に賛同し、ご好意で協力していただいていることに対し、自分たちも敬意と感謝の気持ちを表すべきではないかという学生たちの提案で決まりました。豊田信用金庫人事部の大平伸介課長は、「多くの大学に行きますが、このような学生が自ら計画立案し就職活動の支援をするというケースは初めて。時期も良く就職活動を始める前に心構えのうえで他の学生より一歩リードしていると思います」と学生たちにエールを送りました。

昨年度リーダーの水谷圭亮さん(経営学科4年)は「サークル活動を通して企業の方と接することで自然とマナーや礼儀も身につきました。就職活動に有利ということではなく、自分の成長につながったことが良かったと思います。後輩たちにも是非実感してもらいたい」と述べました。本年度は、リーダーを米谷祐輝さん(経営学科3年)、副リーダーを梶田優子さん(経営学科3年)が担当し、15人のメンバーとともに活動しています。今後、ホームページを作成し、さらに活動の幅を広げていく予定です。

## 番外編

### 自分で考え!行動する!

### 「就職活動支援サークル」で『自立』を学ぶ



10月29日、自由ヶ丘キャンパスで、経営学部の学生を中心に活動している「就職活動支援サークル(認可申請中)」(顧問:経営学科小橋勉准教授)が「業界勉強会」を開催しました。このサークルは昨年、自由ヶ丘キャンパスに通う経営学部の学生約20人が集まりスタート。キャリアセンターが開催する様々な就職支援とは別に、学生が自分たちで、企画・提案・調査・依頼・告知・運営などを行なながらその経験や得た知識を実際の就職活動に活かしていくというものです。

イベントは、様々な業界を知るための「業界勉強会」、実際の就活体験談などを聞ける「4年生との交流会」、中小企業との交流を通して業界や企業を学ぶ「社長との交流会」など。サークルのメンバーは、まず業界や企業について調べ、依頼する企業をピックアップしキャリアセンターに相談。キャリアセンターが、企業側に学生



## 後期スケジュール

## Schedule

12月	December
23日(日)	授業終了
26日(木)	冬季休業開始
1月	January
5日(日)	冬季休業終了
6日(月)	授業開始
25日(土)	後期授業終了
30日(木)	後期試験開始

2月	February
13日(木)	春季休業開始
13日(木)・14日(金)	学内企業展(愛名会)
27日(木)・28日(金)	学内企業展(一般)
3月	March
23日(日)	卒業式
31日(月)	春季休業終了

Facebookでいいね!を押して  
愛工大を盛り上げよう!

AIT・FB



学内イベント、研究室の様子、クラブ活動、学食の様子など、愛知工業大学の色々な情報をどんどん発信していきます!  
Facebookでファンになって、愛工大を盛り上げよう!

QRコードからFacebookのURLに  
アクセスできます!

<http://www.facebook.com/aikoudai>

